

赤門だより

vol. 73



特集 赤門訪問看護リハビリステーション開始

赤門整形外科内科 外来スケジュールのお知らせ

(2026 年 8 月現在)

- 診療時間
- 月～金 (午前) 9:00 ～ 12:00 (午後) 14:00 ～ 18:00
土曜日 (午前) 9:00 ～ 12:00 (午後) 14:00 ～ 17:00
- 休診日
- 日・祝・祭日、年末年始 (12月30日～1月3日)
- リハビリテーション
- 月～金 8:30 ～ 19:00
土曜日 8:30 ～ 17:00
- 外来受付時間
- 月～金 8:30 ～ 18:00
土曜日 8:30 ～ 17:00

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
AM	整形外科	宮川 慶	田中 将	宮川 慶	宮川 慶	宮川 慶	田代 奨 新行内龍太郎
	内科	本間 裕一郎 (呼吸器内科)	木村 愛 (腎臓・一般内科)	亀田 俊吾 (循環器内科)		石丸 光彦 (腎臓・一般内科)	木村 愛 (腎臓・一般内科)
PM	整形外科	宮川 慶	田中 将	宮川 慶	宮川 慶	宮川 慶 橋本 亮 (脊椎脊髄外来) 中山 陽介 (脊椎脊髄外来)	田代 奨 新行内龍太郎
	内科	本間 裕一郎 (呼吸器内科)	木村 愛 (腎臓・一般内科)	亀田 俊吾 (循環器内科)	田邊 昌人 (循環器内科)	石丸 光彦 (腎臓・一般内科)	木村 愛 (腎臓・一般内科)

※橋本 亮先生の外来は、毎月第2金曜日の午後となります。
※中山 陽介先生の外来は、毎月第4金曜日の午後となります。
※田代 奨先生の外来は、毎月第1・第3土曜日となります。
※新行内 龍太郎先生の外来は、毎月第2・第4土曜日となります。
○都合により変更となる場合がございます。予めご了承ください。
○外来担当医の詳細は窓口へのお問い合わせ、
またはホームページにてご確認ください。



最新の外来予定表はこちらの
QRコードからご確認ください。

救急告示診療所・労災指定・
生活保護法指定・
被爆者一般疾病医療機関・
公害・難病指定医・
身体障害者福祉法指定医・
難病指定医療機関・
認知症サポート医

医療法人社団 慶勝会 事業所一覧

赤門整形外科内科

〒294-0034 千葉県館山市沼 1619
TEL. 0470-22-0008 FAX. 0470-23-2836

介護老人保健施設 赤門なのはな館 みさき

〒294-0303 千葉県館山市浜田 110-1
TEL. 0470-29-2700 FAX. 0470-29-2777

サテライト型小規模介護老人保健施設 赤門なのはな館 なぎさ

〒294-0045 千葉県館山市北条 2832
TEL. 0470-24-2700 FAX. 0470-24-2701

赤門訪問看護リハビリステーション

〒294-0034 千葉県館山市沼 1604-4
TEL. 0470-24-3113 FAX. 0470-24-3117

赤門ヘルパーステーション

〒294-0034 千葉県館山市沼 1604-4
TEL. 0470-24-1226 FAX. 0470-24-3117

館山市地域包括支援センターなのはな

〒294-0034 千葉県館山市沼 1604
TEL. 0470-22-1350 FAX. 0470-22-1351

館山市地域包括支援センターいちご

〒294-0043 千葉県館山市安布里 166-12
TEL. 0470-28-4115 FAX. 0470-28-4116

館山市認知症初期集中支援チームおれんじ

〒294-0034 千葉県館山市沼 1604-4
TEL. 0470-29-5301 FAX. 0470-29-5302

赤門ケアプランセンター

〒294-0034 千葉県館山市沼 1637-2,1 階
TEL. 0470-22-0023 FAX. 0470-23-6160

赤門統括センター

〒294-0034 千葉県館山市沼 1637-2,2 階
TEL. 0470-25-7300 FAX. 0470-25-7301

医療法人社団 慶勝会広報誌「赤門だより」通巻 73 号

発行・責任：赤門統括センター 総合企画 発行日：2026 年 8 月 1 日
ホームページ：http://www.keishokai.or.jp

赤門訪問看護リハビリステーション開始

理事長手記

理事長 宮川 慶

慶勝会には、館山市初の訪問看護ステーションとして「なのはな訪問看護ステーション」があります。訪問介護を行う「ホームヘルプサービスなのはな」と共に在宅チームとして、ご自宅でお身体に不安を抱えながら過ごす患者様に寄り添ってまいりました。

お身体に不調がある状態でのご自宅の生活では活動量・運動量は自然と減少し、以前は出来ていたことが少しずつできなくなっていく患者様が多くいらっしゃいます。そしてその先には転倒や骨折など、生活が一変してしまうかもしれない事象が待ち構えています。私も昨年から訪問診療に携わるようになり、高齢化の進むこの町で、人生の最期まで住み慣れたご自宅で元気に過ごしていただくためには、在宅でのリハビリが必要だと強く思うようになりました。筋肉を使い関節を動かすことで、身体機能のみならず、心も豊かになり、食や睡眠の質の向上も期待できます。患者様がご自宅で豊かな暮らしを送っていただくために、「なのはな訪問看護ステーション」は「赤門訪問看護リハビリステーション」へ生まれ変わります。看護師と理学療法士がタッグを組み、看護師が体調管理を中心にお身体を整え、理学療法士が生活環境に合わせて身体機能の向上・回復を進めます。

患者様が住み慣れたご自宅で1日も長くより豊かな日々が送れるようスタッフ一同全力で精進してまいります。皆様どうぞよろしくお願いいたします。



左：池田理学療法士
中央：宮川理事長
右：鈴木看護師

訪問看護

管理者 鈴木 佐智子

私たち訪問看護は、歴史のある事業所として、長年にわたり地域の皆様が「住み慣れた家でその人らしい療養生活ができるようお手伝いする」をモットーにともに歩んでまいりました。

訪問看護リハビリ紹介

理学療法士

池田 俊介

2026年9月1日より、訪問看護リハビリを開始いたします。

訪問看護ステーションで行うリハビリの特徴は、理学療法士等がご自宅や入居施設に訪問してリハビリを行うだけではなく、看護師も訪問して、その人らしい生活を支援することです。

例えば病気の治療中の方や閉じこもり傾向の方、今の生活を維持したい方、これらの生活に不安を抱えている方々を対象に看護師が健康状態のサポートを行い、療法士が身体機能や動作能力の維持・回復を目的にリハビリを行います。看護師による24時間の緊急対応も可能です。

また、急性期の集中したリハビリにも対応いたします。骨折の手術後で退院したいけれど、自宅での生活に不安のある方には退院前に理学療法士等がご自宅へ訪問し、退院直後から安全に生活できるようにご自宅の環境を整備いたします。退院直後から、在宅で理学療法士等がリハビリを途切れることなく継続して行います。リハビリだけではなく、ご自宅での生活



リハビリ中の様子

を過ごしやすくするために玄関やトイレなどに設置する手すりのレンタルや移動の際の歩行器具の提案など、個々の動作能力、ご自宅の環境に合わせた福祉用具の導入をアドバイスさせていただきます。

いつもの浴室でお風呂に入ることやいつものトイレで排泄する等当たり前の生活が安全にできるよう支援させていただきま

す。

「こんなことで連絡してもいいのかな？」と思うような小さな不安でも構いません。まずはお気軽にお問い合わせください。問い合わせ先…0470・24・3113

information

事業所名称変更のお知らせ

2026年9月より訪問看護リハビリの開始に合わせ、「なのはな訪問看護ステーション」が「赤門訪問看護リハビリステーション」へと生まれ変わります。

また、そのほかの事業所でも名称が変更されます。

- ・「ホームヘルプサービスなのはな」
→「赤門ヘルパーステーション」
- ・「介護老人保健施設なのはな館みさき」
→「介護老人保健施設赤門なのはな館みさき」
- ・「サテライト型小規模介護老人保健施設なのはな館なぎさ」
→「サテライト型小規模介護老人保健施設赤門なのはな館なぎさ」

これからも訪問看護の専門性を大切にしながら、リハビリ体制を充実させ、利用者様やご家族の思いに寄り添った支援を提供させていただきます。

訪問介護

主任 堀川 臣子

当事業所では、経験豊富な介護職員や、県から認定をうけ喀痰吸引等の医療的ケアを行うことが出来るスタッフが、ご自宅に訪問し身体介護・生活援助など、利用者様ひとりひとりの想いに寄り添いながら、細やかなサービスを提供し日々の生活をサポートいたします。



訪問介護スタッフ一同